

中間市ワンヘルス推進宣言

新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症は、森林開発などにより地球温暖化や生態系の劣化が進み、人と野生動物の生息区域が変化したことで、動物が持つ病原体が人にも感染するようになったとされています。

この人獣共通感染症に対応するために、人と動物の健康及び環境の健全性は密接に関連し合う一体のものとして捉える、「ワンヘルス」の理念に基づく総合的な取り組みが求められています。

福岡県は、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、ワンヘルスの実践のための6つの基本方針を示し、さらにこれを具体化した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」を策定しました。

本市は、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るため、ワンヘルスの理念のもと、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

記

- 1 福岡県ワンヘルス推進行動計画に基づき、福岡県の取り組みに連携・協力し、ワンヘルス実践施策を積極的に推進します。
- 2 市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行います。
- 3 ワンヘルスの基本理念のもと環境保護及び生物多様性の保全並びに市民の健康づくりを適切に推進することで、自然界生物等との生存共栄の道を図るとともに地域活性化に努めます。



令和6年11月28日

中間市長

福田健次